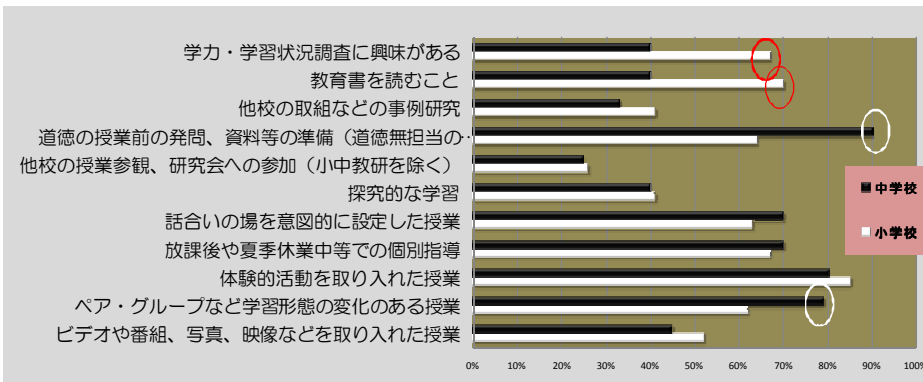


アンケートへのご協力ありがとうございました。結果について、報告いたします。

**【グラフ1】朝日町の小学校教員と中学校教員の回答状況比較**



○中学校の先生が高い項目

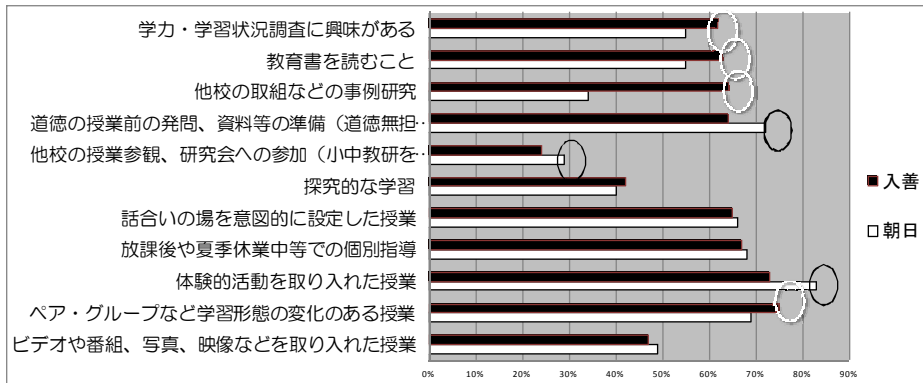
○小学校の先生が高い項目

①道徳の授業前の発問、資料等の準備 (中90% 小64%)	①全国学力・学習状況調査に興味がある (小67% 中40%)
②ペア・グループなど学習形態の工夫 (中79% 小62%)	②教育書を読むこと (小70% 中40%)
③話し合いの場を意図的に設定した授業 (中70% 小63%)	③他校の取組などの事例研究 (小41% 中33%)
④放課後や夏季休業中等での個別指導 (中70% 小64%)	④ICTを取り入れた授業 (小52% 中45%)

○朝日中学校は、以前に文部科学省の道徳の研究指定を受けており、教員の道徳に対する意識は際立って高いようです。

**【グラフ2】朝日町と入善町の教員回答の比較**

○入善町でも同じアンケートを実施していただきました。

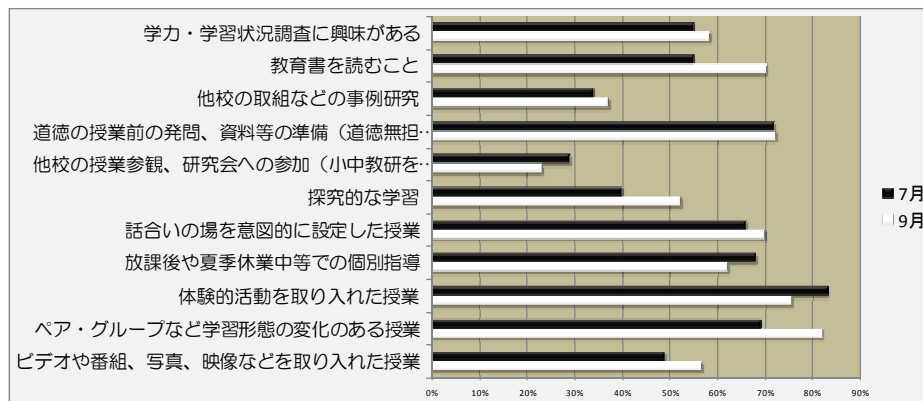


○グラフの動きは、朝日も入善も同じような形状をしています。したがって、比較的妥当性の高い結果が出ています。

◎朝日町の先生の方が、よく実施している項目 △朝日町の先生の方が、あまり実施していない項目

①道徳の授業前の発問、資料等の準備 (朝77% 入64%)	①他校の取組などの事例研究 (朝34% 入64%)
②体験的活動を取り入れた授業 (朝82% 入73%)	②全国学力・学習状況調査に興味がある (朝55% 入62%)

**【グラフ3】朝日町教員の7月調査と9月調査の回答比較**



○2回目は、集計の都合上、運動会前後の比較的、授業に落ち着いて取り組みにくい時期に実施したのですが、ほとんどの項目で回答が上昇しています。一番は、教育書を読むことでの55%→70%で、特に中学校の先生は40%→60%と上昇しています。

●9月に減少したものは、「他校の授業参観、研究会への参加」「放課後や夏季休業中等での個別指導」であり、運動会前後でもあり、時期的なものと思われます。ただ、他校の取組への関心や他校の参観などは、少ないといえるでしょう。

☆アンケートの結果を見て、朝日町の先生方はとても謙虚だと思いました。実際には、やっておられることも自己評価では「あまりやっていない」とされている方も多いことでしょう。そういう意味でも、アンケートは参考程度のものであり、ICT機器の過不足、利用といった町全体で取り組んでいく課題を明らかにできればと考えます。先生方、ご協力ありがとうございました。